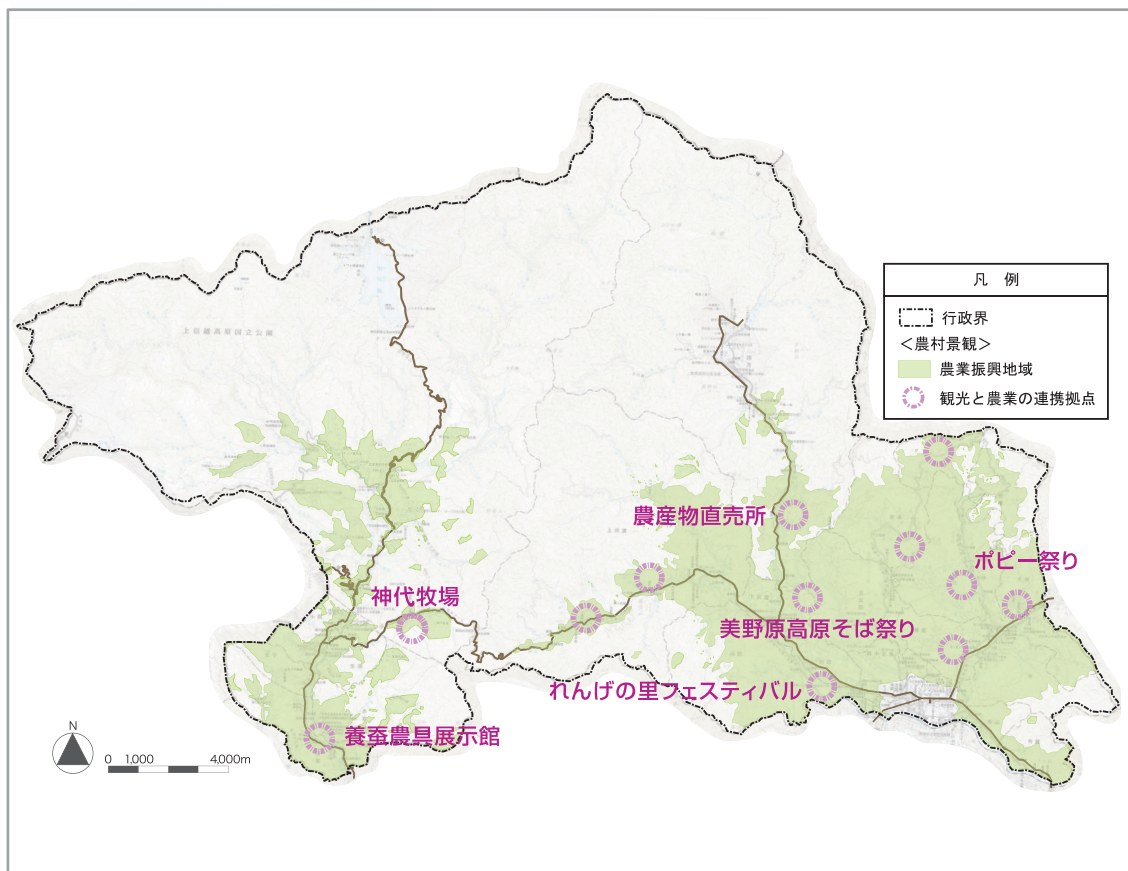


2-3 農村景観

< 地区の現状 >

- ◇吾妻川や白砂川の河岸段丘によって平地が広がっており、用途地域及び森林地域を除いて農業振興地域に指定されている。圃場整備の実施によって豊かな田園空間が形成されており、農業集落ではふるさとも感じることでできる風景を見渡せる。
- ◇中山間地域には、地形を巧みに利用した棚田が形成されており、ふるさとの原風景として親しまれているほか、特色ある農業生産の場として生活に寄与している。また、稲作の場としてだけではなく、生態系の保全、保水機能、地滑り防止機能等の多面的な機能を有している。
- ◇農園ではリンゴやぶどうなどが栽培されており、畑の駅である農産物直売所が幹線道路沿道に見られる。また、美野原高原そば祭り、神代牧場、養蚕農具展示館(かいこん家)、れんげの里フェスティバル、ポピー祭りなど、農業と観光が一体となって交流人口増加への取組みが進められている。

図 農村景観

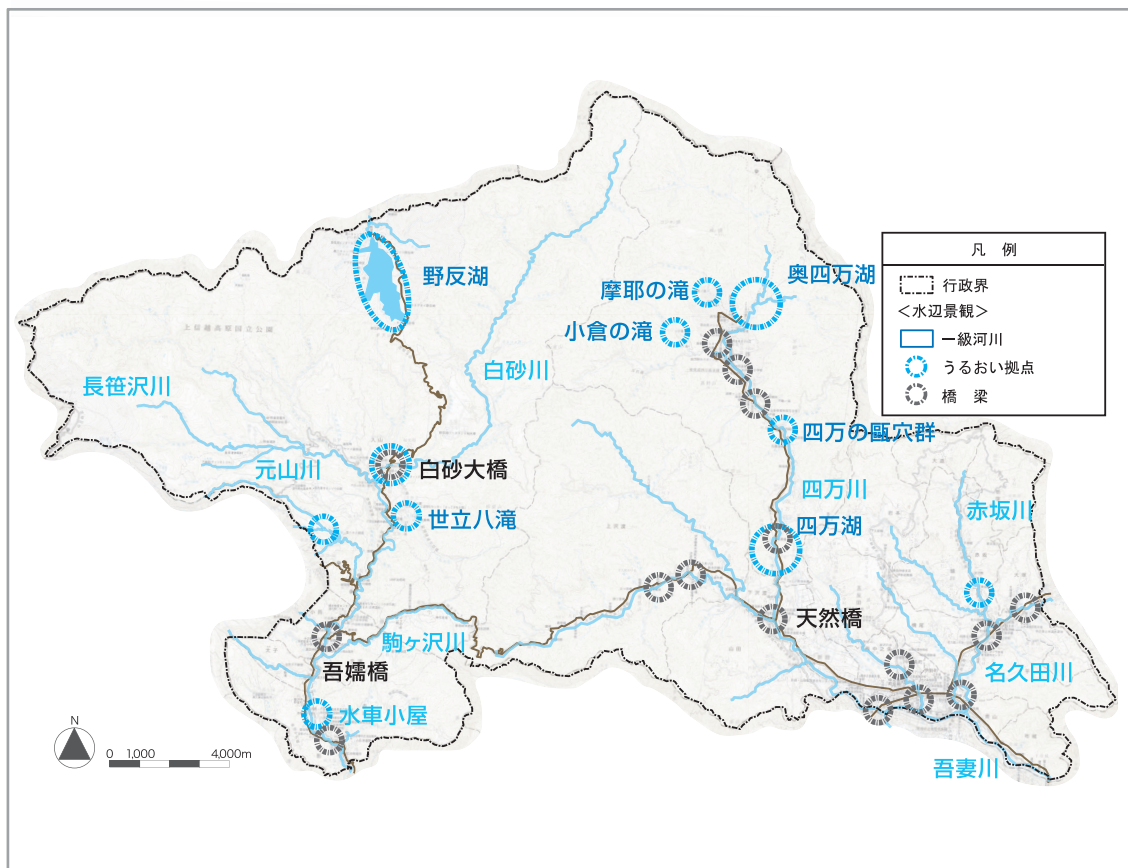


2-4 水辺景観

< 地区の現状 >

- ◇吾妻川を主流として四万川、名久田川、赤坂川、白砂川、長笹沢川、駒ヶ沢川、元山川等の一級河川が流れている。また、市街地や集落内を流れる水路は、身近な水辺空間として親近感のある風景を形成している。
- ◇地形的条件から自然に生み出された四万の甌穴群や赤坂の釜淵をはじめとして、小倉の滝、摩耶の滝、世立八滝等の水辺が創出する美しい景観は、観光資源として活用されている。
- ◇四万温泉では店先に水桶や飲泉所が設置されているほか、赤岩地区では水車小屋が整備されており、うるおいある景観形成に貢献している。
- ◇奥四万湖や四万湖では、それぞれ四万川ダム、中之条ダムとともに水源として機能しているほか、上信越高原国立公園特別地域に位置する野反湖等を含め、水辺拠点としての役割を担っている。なお、奥四万湖では、毎年恒例である夏祭りが開催されており、多目的ダムとして地元住民や訪れる観光客にとって交流の場となっている。
- ◇橋梁(天然橋、白砂大橋、吾孺橋等)や道路付属物などの土木構造物は、スケールが大きく景観に与える影響が非常に大きい。

図 水辺景観



2-5 街道景観

< 地区の現状 >

- ◇市場町や宿場町として栄えた歴史的背景から街道筋となっており、四万温泉、沢渡温泉、尻焼温泉等の温泉地へのアクセス道路(四万街道、日本ロマンチック街道、白砂渓谷ライン等)として、中之条町の魅力をつなぐ根幹的な役割を担っている。なお、関越自動車道が通る渋川市や沼田市から交通の便が良く、首都圏からも関越自動車道の利用により3時間程度で訪れることができる。
- ◇日本ロマンチック街道は、日本における最もドイツ的な自然景観を有する街道であり、日本風景街道(シーニックバイウェイ)の取組みによって、道の担う役割の復古及び再生、地域の資産の活用、新たな多様な価値の創造などを目指した検討が進められている。
- ◇質の高い山並みや自然景観をより一層強力にするために、2010年4月以降に国道や県道に設置される防護柵や標識類の材料や色彩には、グレーベージュやダークブラウン等の採用が指導されており、白砂渓谷ラインや日本ロマンチック街道の一部では、ガードケーブル化の整備がなされている。
- ◇2年に1度開催される中之条ピエンナーレの会場(四万温泉、沢渡温泉、富沢家住宅、伊参スタジオ公園等)は、これらの街道や幹線道路によって結ばれる。
- ◇駅南に整備された国道353号バイパスや中心市街地内の国道沿道では商業景観が形成されており、多くの店舗が立地している。吾妻郡内各町村の商圈を担うなど、他町村からの買物利用者も多い。

図 街道景観

